

# 地域県土警察常任委員会資料

(令和8年6月9日)

- 山岳遭難防止対策の推進について ..... 2  
(生活安全部地域課)

警 察 本 部

## 山岳遭難防止対策の推進について

令和 8 年 6 月 9 日  
警 察 本 部  
(生活安全部地域課)

### 1 県内の遭難発生状況

#### (1) 過去 5 年間の遭難発生状況

	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年
遭難件数	37	31	41	38	28
遭難者数	45	37	48	40	29
うち県外者	19	21	32	28	20
遭難死者数	1	5	3	4	3
うち県外者	0	5	2	3	2

※ 遭難件数は（件）、遭難者数、遭難死者数は（人）

#### (2) 令和 7 年中の遭難発生状況

- 遭難件数28件のうち大山山系での遭難が18件
- 原因別では、転倒、滑落が12件、疲労が9件（うち熱中症を伴うものが7件）道迷いが6件、その他が1件
- 遭難件数28件のうちヘリコプターが出動した件数は18件
- 遭難者数29人のうち県外者は20人
- 遭難者数29人のうち登山届を提出していたのは18人
- 遭難死者数3人のうち大山での遭難によるものは2人

#### (3) 令和 8 年中の遭難発生状況（5月15日現在）

- 鳥取県内で7件16名の山岳遭難が発生
- 大山山系においては、外国人パーティーによる山岳遭難が2件発生

#### (4) 過去 5 年間の登山届提出者数推移

	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年
提出者数	22,516	35,245	41,628	43,853	43,095
うち県外者	-	26,261	32,481	34,674	33,946
うち外国人	18	22	58	291	428

※ 提出者数（人）

- 令和 5 年から提出者数が4万人台となり、以降はほぼ横ばい
- 登山届提出者数のうち約8割が県外者
- 外国人提出者数が大きく増加

### 2 遭難防止対策

#### (1) 広報活動

- 外国人登山者の増加に伴い英語、韓国語、中国語（繁体字）で注意喚起のポスター、チラシを作成し、大山寺駐在所や周辺の施設に掲示した。
- 株式会社中海テレビ放送が制作するお笑い芸人ジョイマンを起用した番組で、山岳遭難防止広報を実施した。



英語表記の注意喚起チラシ

#### (2) 山岳パトロールの実施

- 大山において、春山及び冬山時に鳥取県山岳・スポーツクライミング協会との共同山岳パトロールを実施した。
- 同パトロール中、六合目避難小屋において登山者に対する悪天候時の下山の呼び掛けを実施した。



夜間訓練の実施状況

#### (3) 遭難救助訓練の実施

令和 7 年中、夏山、冬山ともに遭難救助訓練を実施したほか、夜間救助訓練及び鳥取県山岳・スポーツクライミング協会遭難対策委員との合同訓練を実施した。

#### (4) 今後の課題

増加傾向にある外国人登山者の安全対策を更に進める必要がある。